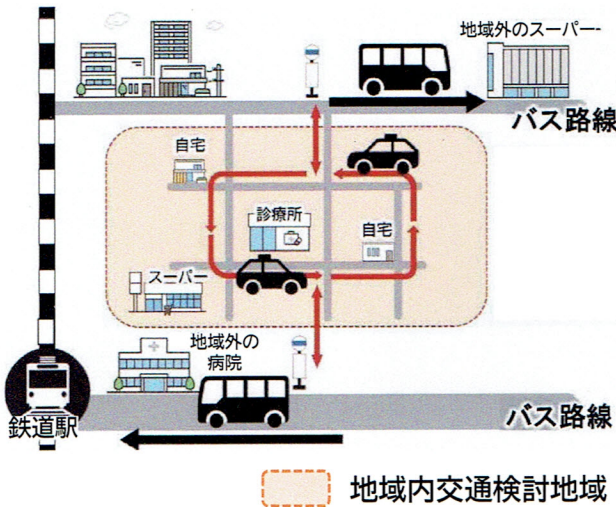


## 1. 地域内交通の導入に向けた検討を開始

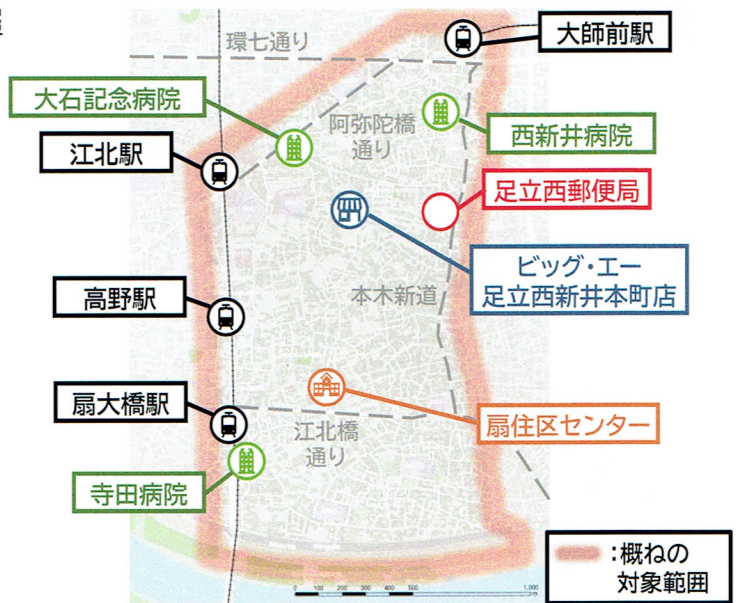
扇周辺地区では、令和6年3月をもってはるかぜ10号が廃止となりました。これを受け交通課題解消に向けた検討を開始しました。今後は、**地域ニーズや移動実態を把握**しながら、**地域内交通導入サポート制度の活用**の検討を進めます。

### 地域内交通とは

- ・鉄道やバスがカバーできない**地域内の移動を補完**
- ・駅やバス停といった**既存公共交通へアクセス**



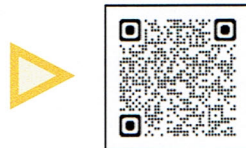
### 検討対象範囲



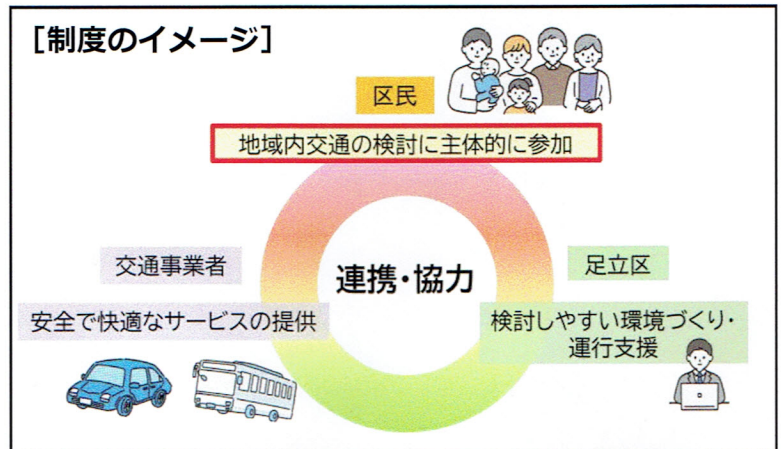
### 地域内交通導入サポート制度とは

**持続可能な移動手段を確保**するため**区と地域、交通事業者等が連携しながら、新たな地域内交通を導入**する制度です。

制度の詳細内容は右のQRコードから確認できます。



### 【制度のイメージ】



### 【これまでの経緯】

|       | 日付   | 会議名           | 主な検討内容   |
|-------|--|---------------|--|
| 令和6年度 | 令和6年12月～令和7年2月                               | 意見交換会 (計2回実施) | ・新たな移動手段に関する意見交換   |
| 令和7年度 | 令和7年6月～7月                                    | 準備会           | ・足立区地域内交通導入サポート制度について<br>・検討の流れ、協議会設立について<br>・交通に関する現状把握<br>(勉強会からはアンケート調査内容の検討) |
|       | 令和7年10月～12月                                  | 勉強会 (計5回実施)   |  |
|       | 令和7年11月17日～12月12日 アンケート調査(移動実態、地域内交通への意向を調査) |               |  |
|       | 令和8年1月26日                                    | 第1回協議会        | ・アンケート調査の結果報告<br>・交通手段の検討、意見交換   |

## 2. アンケート調査結果

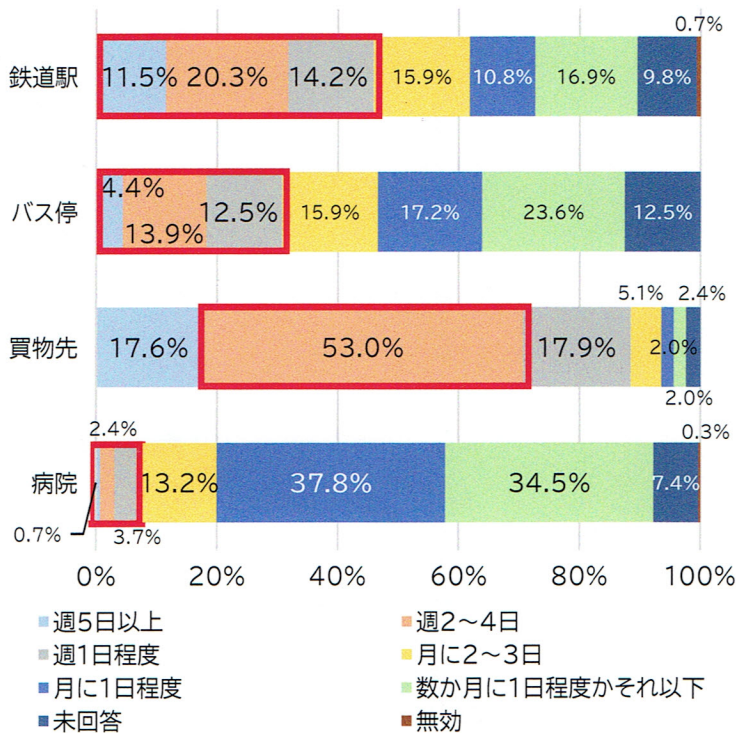
### ◆ 地域が主体となり新たな移動手段を導入することに対する意見（回答者数296名）

| 回答内容                    | 回答割合  |
|-------------------------|-------|
| 自身で利用するので導入してほしい        | 28.4% |
| いずれ利用する可能性があるので、導入してほしい | 40.9% |
| 家族や知人が利用しそうなので、導入してほしい  | 12.5% |
| 特に導入の必要はないと思う           | 6.4%  |
| その他（無効含む）               | 11.9% |

#### 結果概要

⇒家族や知人の利用及び、自身の今後の利用も含めて、**新たな交通手段の導入を望む声**が大多数

### ◆ 各目的地に行く頻度はどのくらいか（回答者数296名）



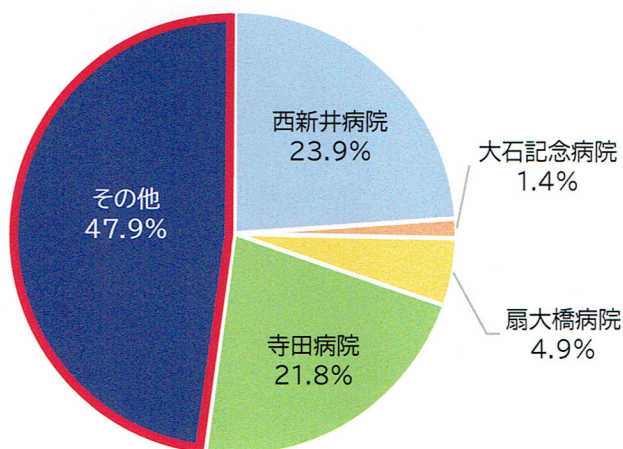
#### 結果概要

⇒鉄道駅・バス停の利用頻度は週1日以上が3~4割でやや高い  
 ⇒買物先へは週2~4日以上が半数以上出向いている  
 ⇒週1日以上通院する人は1割未満

#### 結果から考えられる運行計画

○毎日の運行ではなく、適切な運行日を設定する

### ◆ 最も利用する病院・診療所（回答者数296名）



#### 結果概要

⇒その他が多く、総合病院以外のクリニックや診療所等が多い

#### 結果から考えられる運行計画

○利用する医療機関は点在しているため、きめ細かく乗降場所を設定できる移動手段が必要

アンケート結果の詳細はこちら

